

令和3年

救急統計

前橋市消防局

目 次

1	救急業務の実施状況	1
(1)	救急出動の状況	1
(2)	消防隊との連携活動の状況	1
(3)	前橋ドクターカー運用の状況	2
(4)	傷病程度別搬送人員の状況	2
(5)	急病に係る疾病分類項目別搬送人員の状況	2
(6)	現場到着までの所要時間	3
(7)	医療機関収容までの所要時間	3
(8)	応急処置等実施状況	3
2	救急救命士	4
3	高速自動車国道における救急業務	4
4	住民に対する応急手当の普及	4
5	緊急通報システム	5
6	病院案内（救急テレホンサービス）状況	5
(1)	診療科目別病院案内状況	5
(2)	時間帯別病院案内状況	5
(3)	曜日別病院案内状況	5
統計表		
1	各署別、月別出動状況	6
2	休日、昼夜別出動状況	7
3	覚知別出動状況	7
4	事故別、曜日別出動状況	8
5	事故別、傷病程度別搬送状況	9
6	不搬送理由	10
7	年齢別、傷病程度別搬送状況	10
8	年齢別搬送状況	11
9	発生場所別搬送人員状況	12
10	事故別、時間別出動状況	12
11	事故別応急処置・観察実施状況	13
12	管外市町村別医療機関搬送状況	13
13	署別医療機関指定理由状況	14
14	医療機関別収容状況	15

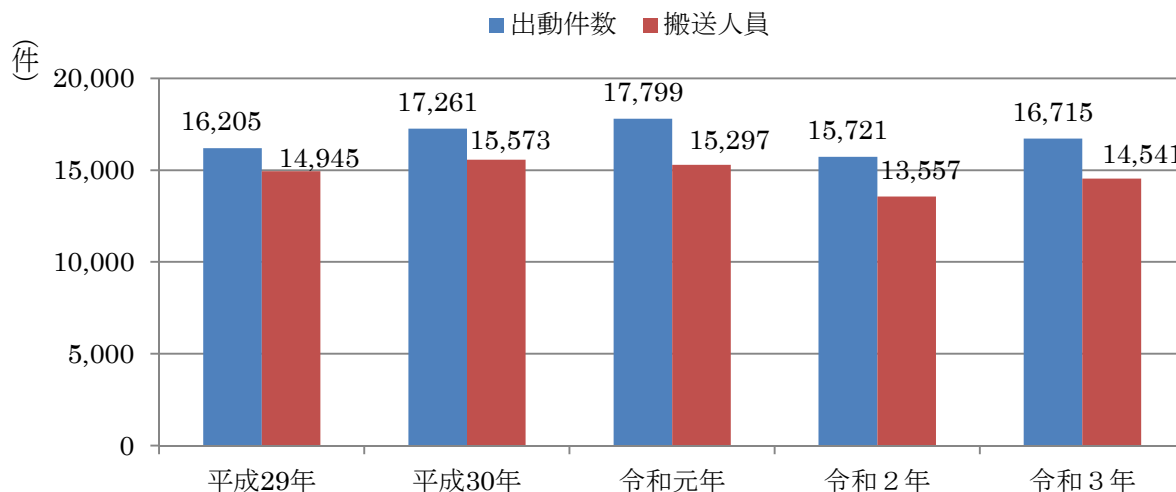
1 救急業務の実施状況（割合（％）については、小数点以下第2位を四捨五入）

(1) 救急出動の状況

令和3年の救急業務の実施状況は16,715件で、前年の15,721件と比較して994件（+6.3％）増加しています。また、搬送人員は14,541人で、前年の13,557人と比較して984人（+7.3％）増加しており、市民の※23人に一人が搬送されていることとなります。出動件数は、1日平均45.8件（前年43件）で、31.4分に1回の割合で救急隊が出動しています。

※ 令和3年12月末日の人口より算出

区分年	出動件数 (件)	対前年 増減数 (件)	出動件数に占める 急病件数 (%)	搬送人員 (人)	対前年 増減数 (人)	搬送人員に占める 急病人員 (%)
平成29年	16,205	252	9,418 (58.1%)	14,945	238	8,909 (59.6%)
平成30年	17,261	1,056	10,135 (58.7%)	15,573	628	9,574 (61.5%)
令和元年	17,799	538	10,615 (59.6%)	15,297	▲276	9,675 (63.2%)
令和2年	15,721	▲2,078	9,324 (59.3%)	13,557	▲1,740	8,458 (62.4%)
令和3年	16,715	994	9,960 (59.6%)	14,541	984	9,092 (62.5%)



(2) 消防隊との連携活動の状況

令和3年中の16,715件の救急出動の内2,696件（全体の16.1％、1日平均7.4件）が消防車との連携活動をしています。2,696件の連携活動の内、119番通報の状況から重症が疑われ、救急出動の多発により救急車の遅延が予想される場合や、救急隊のみでは迅速な対応ができないと予想される場合などに消防隊（Pumper）と救急隊（Ambulance）が同一の現場に同時に出動し、連携して活動をするPA連携は2,520件となっています。また、幹線道路での交通事故や2階以上から傷病者を搬送するといった現場活動に増員が必要となる際に、救急隊長の要請により現場到着後に消防隊等が出動し、同一の現場で連携して活動をする救急隊支援は155件となっています。

区分年	PA連携 (件)	救急隊支援 (件)	その他 (件)	合計 (件)
平成29年	1,561	239	82	1,882
平成30年	1,932	245	77	2,254
令和元年	2,331	295	85	2,711
令和2年	2,519	199	73	2,791
令和3年	2,520	155	21	2,696

(3) 前橋ドクターカー運用の状況

平成25年2月より運用を開始した前橋ドクターカーは、平成30年3月から前橋赤十字病院と群馬大学附属病院による協力のもと、2台体制での運用となりました。令和3年は752件の要請のうち、742件に出動し、そのうちドクターカー医師が接触した件数が319件となっています。

年	区分	要請 (件)	出動 (件)	ドクターカー連携 (件)
令和2年		806	775	405
令和3年		752	742	319
	対前年増減数	▲54	▲33	▲86

※ドクターカー連携とは、救急隊とドクターカーが出動し、ドクターカー医師が実際に傷病者に接触したものです。

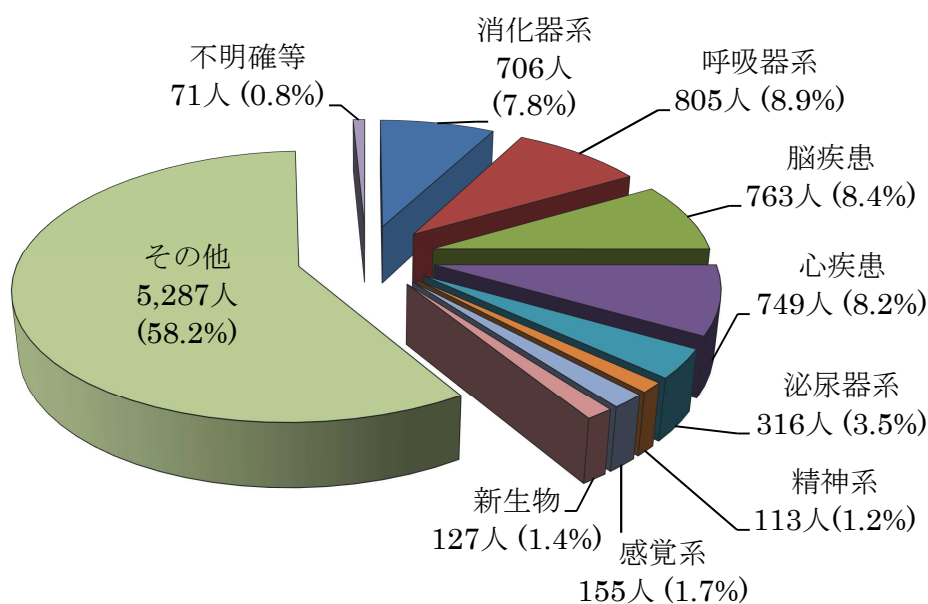
(4) 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員のうち、死亡、重症、中等症の傷病者の割合は全体の66.4%であり、入院加療を必要としない軽症の傷病者、その他の割合は、33.6%となっています。

区分 事故種別	死亡 (人)	重症 (人)	中等症 (人)	軽症 (人)	その他 (人)	合計 (人)	割合 (%)
急病	50	1,189	4,931	2,922	0	9,092	62.5%
交通事故	1	45	305	762	0	1,113	7.7%
一般負傷	6	204	1,015	880	0	2,105	14.5%
その他	0	559	1,354	318	0	2,231	15.3%
合計	57	1,997	7,605	4,882	0	14,541	100.0%
割合	0.4%	13.7%	52.3%	33.6%	0.0%	100.0%	

(5) 急病に係る疾病分類項目別搬送人員の状況

急病による搬送人員9,092人の内訳をみると、呼吸器系(8.9%)、脳疾患(8.4%)、心疾患(8.2%)の順となっています。

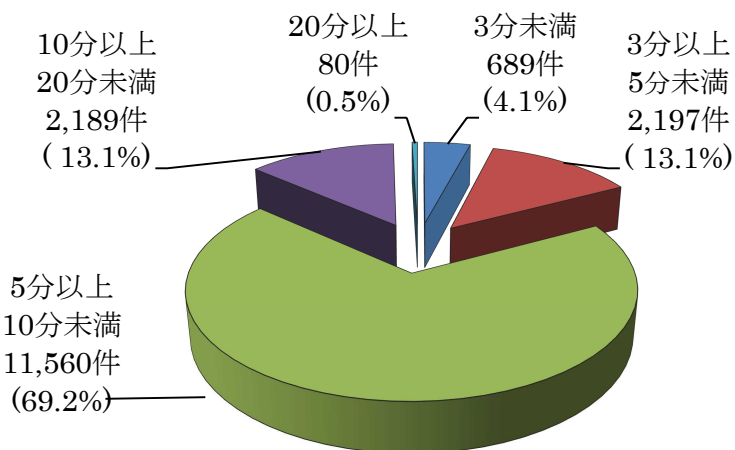


(6) 現場到着までの所要時間

出動件数16,715件のうち現場到着所要時間別（※救急事故の入電から現場に到着するまでに要した時間別）の出動件数の状況は、5分以上10分未満が11,560件（全体の69.2%）で最も多く、次に3分以上5分未満が2,197件（同13.1%）となっています。

なお、これらの現場到着平均所要時間※は、6.8分（前年6.3分）となっています。

※現場到着平均所要時間の統計方法は国の統計方法（入電時刻および現場到着時刻に秒単位を含めない統計処理計）に合わせています。

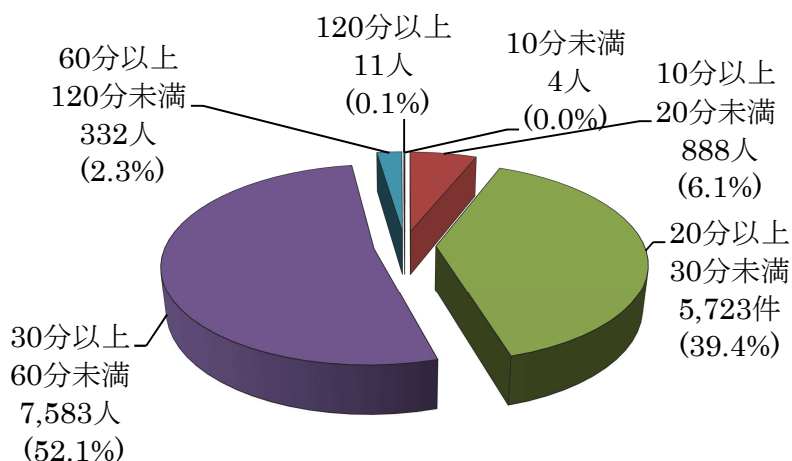


(7) 医療機関収容までの所要時間

搬送人員14,541人についての収容所要時間別（救急事故の入電から医療機関等に収容するまでに要した時間）の状況は、30分以上60分未満の7,583人（全体の52.1%）で最も多く、次に20分以上30分未満が5,723人（39.4%）となっています。

なお、これらの医療機関収容までの平均所要時間※は、32.4分（前年31.4分）となっています。

※国の統計方法「入電から医療機関収容（傷病者を医療機関の医師等に引き継いだ時間）」に合わせています。



(8) 応急処置等実施状況

搬送人員14,541人のうち、救急隊員が応急処置等を行った傷病者は14,483人（全体の99.6%）で応急処置等の回数は56,478件となっています。

	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
処置対象人員(人)	9,074	1,107	2,100	2,202	14,483
応急処置等(回数)	36,948	4,224	7,374	7,932	56,478

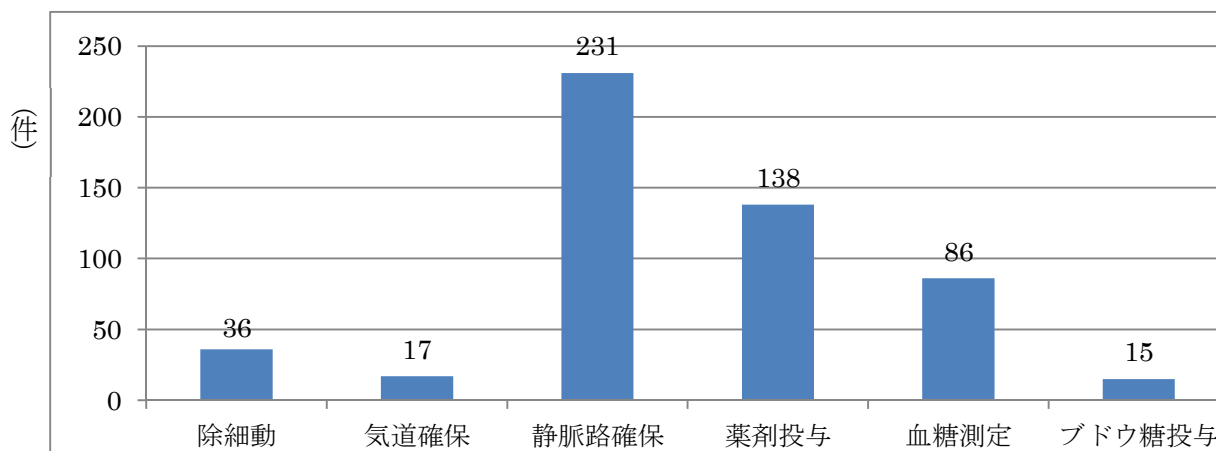
(注) 一人に対して複数の処置を含む。

(詳細は、統計表P6～15参照)

2 救急救命士

救急救命士が行える救命処置（除細動・気道確保・静脈路の確保・薬剤投与・血糖測定・ブドウ糖投与）は523件実施され、内訳として除細動36件、気道確保17件、静脈路の確保231件、薬剤投与138件、血糖測定86件、ブドウ糖投与15件となっています。

なお、令和3年12月31日現在、88人の職員が救急救命士の資格を取得しています。



3 高速自動車国道における救急業務

管内にある高速自動車国道は、関越自動車道及び北関東自動車道（担当合計距離は32.6km）で、3か所のインターチェンジを担当しています。

救急出動件数は8件で、内訳として交通事故が7件で最も多く、合計11名を搬送しています。

（参考） 高速自動車国道は一般道と異なり、上下線相互の乗り入れが出来ない形態となっているため、インターチェンジの所在地を管轄する消防本部（局）間で協定を結び救急業務を実施しています。

本市消防局では関越自動車道、北関東自動車道のジャンクション1か所、インターチェンジ3か所を管轄しています。

ジャンクション	高崎ジャンクション
インターチェンジ	前橋インターチェンジ
	前橋南インターチェンジ
	駒形インターチェンジ

4 住民に対する応急手当の普及

応急手当の講習は、随時申し込みによる救命講習と応急手当講習があります。更に定期的に行う住民を対象とした救命講習（令和3年については、普通救命講習3回・上級救命講習1回）をAED（自動体外式除細動器）の取り扱い内容を含め実施しています。

令和3年の受講者数は2,021名で、応急手当講習1,138名と最も多く、次に普通救命講習485名、救急入門コース368名、上級救命講習30名となっています。

救命の連鎖



5 緊急通報システム

高齢者宅等に設置されている緊急通報システムからの通報による、救急隊が出動した事案はありませんでした。

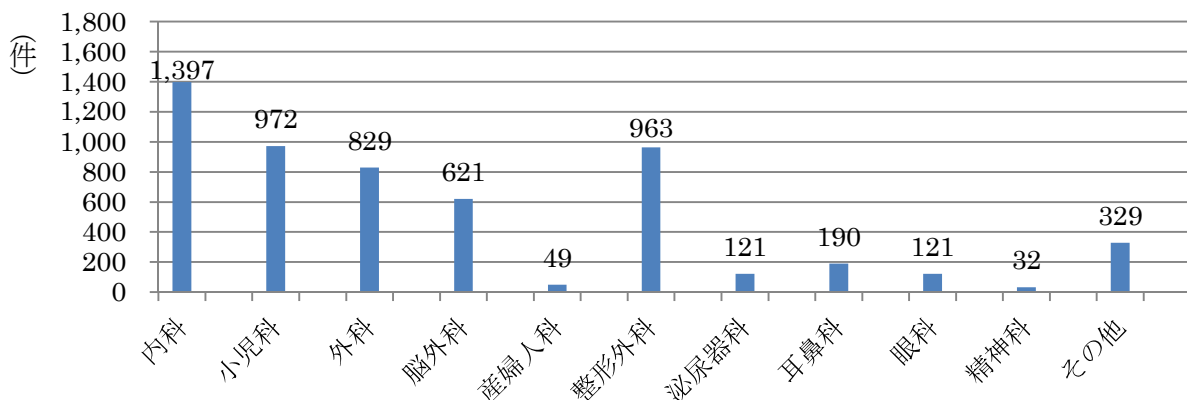
緊急通報システムとは、高齢者等（体の状態が良くない一人暮らし等の方）が緊急ボタンを押すことにより消防局又は委託機関（安全センター）に自動的に通報できる電話を設置し緊急時の救護態勢を整えるシステムです。本市では、371名の方が設置しています。

6 病院案内（救急テレホンサービス）状況

救急テレホンサービスによる病院案内件数は5,624件あり、1日に15.4件の病院案内をしたこととなります。

(1) 診療科目別病院案内状況

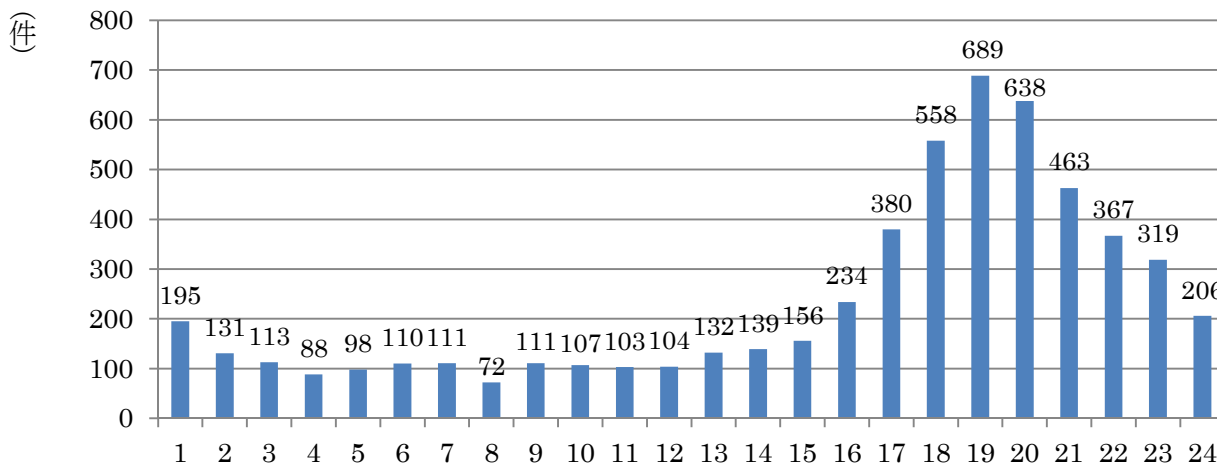
診療科目別では、内科1,397件（24.8%）、次に整形外科972件（17.3%）、小児科963件（17.1%）、外科829件（14.7%）の順に案内件数が多くなっています。



(2) 時間帯別病院案内状況

(診療科目)

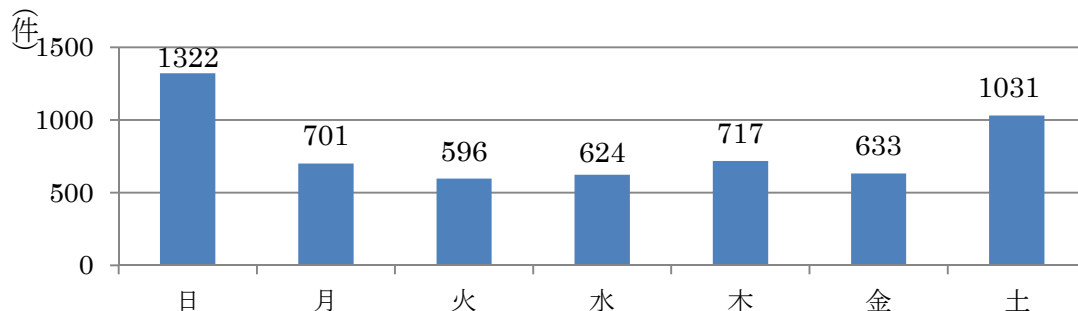
案内状況の時間帯別では、18時から20時までが多くなっています。



(3) 曜日別病院案内状況

(時)

曜日別では、日曜日1,322件（23.5%）と土曜日1,031件（18.3%）が多く、全体の41.8%となっています。



(注) 救急テレホンサービスは、救急車を要請するほどの緊急性がないが、診療を受けたいと希望する場合に医療機関の案内を行うものです。

令和3年 統計表

1 各署別、月別出動状況

事故別 署別	(件)											合 計
	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
中央消防署	23	0	1	172	16	20	327	3	24	1,354	312	2,252
千代田分署	22	0	1	154	15	25	343	7	22	1,376	417	2,382
赤坂分署	5	0	0	107	13	13	176	2	12	768	150	1,246
東消防署	24	0	0	58	8	5	144	0	13	620	91	963
宮城分署	1	0	0	39	16	5	89	2	3	398	29	582
西消防署	8	0	1	137	16	18	194	6	14	940	322	1,656
利根分署	2	0	0	106	11	20	239	3	23	969	194	1,567
南消防署	12	0	0	106	7	13	186	2	16	917	161	1,420
城南分署	1	0	1	73	17	16	84	1	6	434	109	742
北消防署	27	0	1	129	10	25	252	5	22	1,332	227	2,030
白川分署	1	0	0	59	8	5	141	3	10	604	43	874
警防課	1	0	1	16	8	3	15	1	9	248	699	1,001
合計	127	0	6	1,156	145	168	2,190	35	174	9,960	2,754	16,715

	(件)											合 計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
1月	14	0	1	96	10	6	195	2	15	816	221	1,376
2月	19	0	0	82	15	7	155	4	10	684	223	1,199
3月	11	0	1	81	13	24	192	2	8	816	273	1,421
4月	15	0	0	99	11	9	171	3	21	821	216	1,366
5月	10	0	1	92	10	18	169	2	22	804	207	1,335
6月	9	0	1	86	11	17	162	5	18	776	204	1,289
7月	6	0	2	108	9	22	197	3	8	927	218	1,500
8月	6	0	0	103	15	9	172	1	14	949	245	1,514
9月	5	0	0	99	11	4	174	4	19	750	207	1,273
10月	8	0	0	112	11	20	175	3	14	803	239	1,385
11月	12	0	0	111	16	16	196	3	13	838	235	1,440
12月	12	0	0	87	13	16	232	3	12	976	266	1,617
合計	127	0	6	1,156	145	168	2,190	35	174	9,960	2,754	16,715

令和3年

2 休日、昼夜別出動状況

(件)

区分 \ 事故別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
平日 昼	70	0	4	783	110	94	1,255	14	85	5,149	2,317	9,881
平日 夜	22	0	0	202	22	24	461	12	53	2,881	240	3,917
休日 昼	21	0	1	138	12	44	365	4	26	1,186	144	1,941
休日 夜	14	0	1	33	1	6	109	5	10	744	53	976
合計	127	0	6	1,156	145	168	2,190	35	174	9,960	2,754	16,715

(昼…7時00分～18時59分まで、夜…19時00分～翌日6時59分までをいう。)

3 覚知別出動状況

(件)

覚知別 \ 事故別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
自己覚知	1	0	1	18	8	1	17	1	11	253	52	363
専用電話	119	0	3	927	135	164	2,099	16	134	9,432	2,577	15,606
加入電話	1	0	0	3	0	0	7	0	0	47	19	77
警察電話	3	0	2	154	1	0	42	18	26	149	68	463
かけつけ通報	0	0	0	4	1	1	20	0	2	70	1	99
消防覚知	3	0	0	48	0	2	5	0	1	8	36	103
その他	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	4
合計	127	0	6	1,156	145	168	2,190	35	174	9,960	2,754	16,715

注 事故別のその他には、転院搬送、医師搬送、資器材搬送、その他搬送を含む。

令和3年
4 事故別、曜日別出動状況

(件)

事故別	曜日								
	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計	
火災	25	20	18	9	15	24	16	127	
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	
水難事故	1	2	1	1	0	0	1	6	
交通事故	125	178	157	178	174	181	163	1,156	
労働災害	5	26	27	23	23	22	19	145	
運動競技	37	11	12	23	26	14	45	168	
一般負傷	347	315	297	310	295	307	319	2,190	
加害	8	8	2	4	6	0	7	35	
自損行為	24	27	23	23	29	27	21	174	
急病	1,388	1,511	1,461	1,422	1,437	1,379	1,362	9,960	
その他	転院搬送	86	334	315	295	225	312	192	1,759
	医師搬送	9	159	146	141	138	144	4	741
	資器材輸送	1	6	8	5	5	7	8	40
	その他	33	26	28	25	31	32	39	214
合計	2,089	2,623	2,495	2,459	2,404	2,449	2,196	16,715	

注 1 転院搬送には、ドクターヘリ収容後に医療機関への搬送事案を含む。

令和3年
5 事故別、傷病程度別搬送状況

(人)

月別 事故別 傷病程度別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
急 病	死 亡	2	10	4	7	4	3	3	1	0	6	4	6	50
	重 症	113	93	127	105	98	89	99	92	80	86	90	117	1,189
	中等症	387	342	394	405	401	392	456	458	373	401	444	478	4,931
	軽 症	244	191	216	228	229	234	289	323	248	237	224	259	2,922
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 通 事 故	死 亡	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	重 症	7	5	2	3	3	4	2	4	5	2	6	2	45
	中等症	20	24	21	23	19	23	27	31	22	33	37	25	305
	軽 症	54	56	55	62	72	56	76	59	68	73	68	63	762
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 般 負 傷	死 亡	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	6
	重 症	26	17	15	17	13	15	12	14	18	14	18	25	204
	中等症	88	72	85	75	81	76	92	80	78	81	95	112	1,015
	軽 症	74	57	78	75	63	61	88	70	77	78	75	84	880
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 症	46	45	47	46	52	37	44	45	43	54	51	49	559
	中等症	103	99	133	105	110	116	97	126	115	124	101	125	1,354
	軽 症	13	27	34	16	29	27	37	30	22	28	26	29	318
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	死 亡	3	11	5	7	5	4	4	1	0	6	4	7	57
	重 症	192	160	191	171	166	145	157	155	146	156	165	193	1,997
	中等症	598	537	633	608	611	607	672	695	588	639	677	740	7,605
	軽 症	385	331	383	381	393	378	490	482	415	416	393	435	4,882
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,178	1,039	1,212	1,167	1,175	1,134	1,323	1,333	1,149	1,217	1,239	1,375	14,541	

- 注 1 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。
 2 中等症とは、傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないものをいう。
 3 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。
 4 その他とは、医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したものをいう。

令和3年
6 不搬送理由

事故別 不搬送理由	(件)											
	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
辞退（到着前）	0	0	0	1	0	0	4	0	0	11	1	17
辞退（到着後）	1	0	0	53	3	0	35	5	4	212	42	355
拒否	4	0	0	17	0	0	17	1	1	78	13	131
死亡	2	0	2	0	0	0	2	0	29	167	35	237
他車（隊）搬送	1	0	1	21	8	0	17	1	11	233	10	303
傷病者なし	90	0	1	17	0	0	2	0	1	17	33	161
誤いたずら	2	0	0	1	0	0	1	0	1	13	45	63
その他	3	0	0	13	1	0	14	5	3	141	825	1,005
合計	103	0	4	123	12	0	92	12	50	872	1,004	2,272

注 令和3年から不搬送理由の定義が見直されたため、項目が変更されました。

7 年齢別、傷病程度別搬送状況

年齢	傷病程度					合計
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	
新生児 (生後28日未満)	0	8	32	14	0	54
乳幼児 (生後28日以上7歳未満)	1	15	188	378	0	582
少年 (7歳以上18歳未満)	0	12	180	322	0	514
成人 (18歳以上65歳未満)	5	408	2,032	1,987	0	4,432
高齢者 (65歳以上)	51	1,554	5,173	2,181	0	8,959
合計	57	1,997	7,605	4,882	0	14,541

令和3年
8 年齢別搬送状況

(人)

事故別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
年齢別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
		害	災	事	事	災	競	負		為		他	
0～ 3歳	男	0	0	0	3	0	0	73	0	0	144	45	265
	女	0	0	0	4	0	0	41	0	0	152	41	238
4～ 6歳	男	0	0	0	4	0	0	28	0	0	40	5	77
	女	0	0	0	3	0	0	16	0	0	34	3	56
7～ 17歳	男	0	0	0	87	0	74	48	2	1	106	10	328
	女	0	0	0	32	0	21	18	0	7	100	8	186
18～ 19歳	男	0	0	0	30	1	4	1	0	1	38	6	81
	女	0	0	0	24	0	1	1	1	7	43	3	80
20～ 29歳	男	1	0	0	81	18	23	18	3	10	198	22	374
	女	0	0	0	68	4	5	21	0	22	261	43	424
30～ 39歳	男	0	0	0	63	20	19	25	2	7	230	31	397
	女	1	0	0	48	4	1	19	0	15	236	68	392
40～ 49歳	男	0	0	0	75	16	8	30	2	6	322	51	510
	女	3	0	0	74	4	1	26	0	12	235	40	395
50～ 59歳	男	2	0	1	97	28	5	64	3	3	402	71	676
	女	1	0	0	73	3	2	46	4	7	334	34	504
60～ 64歳	男	2	0	0	34	8	0	36	1	1	234	50	366
	女	0	0	0	18	2	0	35	0	1	145	32	233
65～ 69歳	男	1	0	0	38	12	2	59	0	2	298	74	486
	女	1	0	1	30	2	0	58	1	3	203	45	344
70歳 以上	男	10	0	0	107	9	2	516	0	9	2,608	568	3,829
	女	5	0	0	120	2	2	926	4	10	2,729	502	4,300
小 計	男	16	0	1	619	112	137	898	13	40	4,620	933	7,389
	女	11	0	1	494	21	33	1,207	10	84	4,472	819	7,152
合 計		27	0	2	1,113	133	170	2,105	23	124	9,092	1,752	14,541

令和3年

9 発生場所別搬送人員状況

(人)

種別	場所	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	その他	合 計
急 病		6,746	1,908	197	208	33	9,092
交通事故		15	38	2	1,051	7	1,113
一般負傷		1,385	454	15	209	42	2,105
その他		145	1,954	109	8	15	2,231
合 計		8,291	4,354	323	1,476	97	14,541

10 事故別、時間別出動状況

(件)

事故別 時間別	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
0~1	2	0	0	8	3	1	33	1	2	246	17	313
1~2	3	0	0	5	2	0	24	2	3	235	20	294
2~3	1	0	0	6	1	0	35	2	4	229	19	297
3~4	3	0	0	4	2	0	15	0	3	190	11	228
4~5	1	0	0	7	2	0	27	1	3	220	7	268
5~6	1	0	0	11	0	0	39	0	7	243	11	312
6~7	3	0	0	29	3	0	57	1	5	321	3	422
7~8	5	0	0	69	1	2	68	3	5	439	13	605
8~9	4	0	0	96	14	1	140	1	9	519	67	851
9~10	5	0	0	73	14	9	182	2	7	616	302	1,210
10~11	9	0	1	63	10	17	174	0	9	654	339	1,276
11~12	4	0	1	85	14	19	168	4	7	546	315	1,163
12~13	6	0	1	77	8	16	125	0	11	561	294	1,099
13~14	14	0	1	60	12	13	128	0	10	530	265	1,033
14~15	12	0	1	65	20	19	137	2	6	542	222	1,026
15~16	9	0	0	77	15	15	126	3	11	519	194	969
16~17	9	0	0	81	4	8	125	2	11	455	208	903
17~18	8	0	0	72	7	11	112	1	12	484	160	867
18~19	6	0	0	103	3	8	135	0	13	470	82	820
19~20	6	0	1	62	4	5	99	1	12	500	60	750
20~21	2	0	0	42	3	11	68	1	6	394	39	566
21~22	3	0	0	23	1	5	72	3	8	385	44	544
22~23	5	0	0	27	1	4	64	3	6	339	39	488
23~24	6	0	0	11	1	4	37	2	4	323	23	411
合 計	127	0	6	1,156	145	168	2,190	35	174	9,960	2,754	16,715

令和3年

11 事故別応急処置・観察実施状況

(回数)

事故別 \ 応急処置	止血	固定	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	喉頭鏡等	特定行為	その他	小計
急病	35	44	266	2,039	598	271	25	29	325	8,367	11,999
交通事故	38	468	4	47	9	17	109	0	9	1,003	1,704
一般負傷	141	205	15	114	35	41	298	13	20	1,896	2,778
その他	51	107	26	583	64	68	83	2	28	1,910	2,922
合計	265	824	311	2,783	706	397	515	44	382	13,176	19,403

(回数)

事故別 \ 観察	血圧測定	心音等聴取	血中酸素飽和度	心電図計測	小計	合計
急病	8,380	2,000	8,733	5,360	24,473	36,472
交通事故	1,027	236	1,056	192	2,511	4,215
一般負傷	1,889	240	2,006	455	4,590	7,368
その他	1,951	201	2,127	700	4,979	7,901
合計	13,247	2,677	13,922	6,707	36,553	55,956

12 管外市町村別医療機関搬送状況

(人)

市町村名	高崎市	伊勢崎市	渋川市	桐生市	みどり市	他の県内	県外	合計
搬送人員	694	524	266	25	22	58	2	1,591

令和3年
13 署別医療機関指定理由状況

(人)

指定理由 署別	家族・関係者	本人	医師	症状	直近	その他	合計
中央消防署	193	163	329	1,353	0	17	2,055
千代田分署	162	191	469	1,306	2	36	2,166
赤坂分署	116	66	202	768	6	12	1,170
東消防署	64	85	116	634	0	4	903
宮城分署	47	37	66	387	5	3	545
西消防署	107	168	338	886	0	39	1,538
利根分署	99	137	243	976	1	11	1,467
南消防署	82	147	202	880	0	9	1,320
城南分署	65	66	118	449	1	3	702
北消防署	174	151	257	1,250	2	13	1,847
白川分署	80	50	60	616	1	7	814
警防課	0	0	13	1	0	0	14
合計	1,189	1,261	2,413	9,506	18	154	14,541

令和3年
14 医療機関別収容状況

(人)

医療機関別		項目		令和2年搬送人員			令和3年搬送人員		
		管内	管外	計	管内	管外	計		
医療機関	告示医療機関	国・公立		3,175	293	3,468	3,043	350	3,393
		公 的		5,034	3	5,037	5,077	9	5,086
		私 的	病 院	3,733	885	4,618	4,508	1,134	5,642
			診療所	83	10	93	137	13	150
		計		12,025	1,191	13,216	12,765	1,506	14,271
	その他の医療機関	国・公立		2	55	57	1	69	70
		公 的		0	0	0	0	0	0
		私 的	病 院	129	53	182	78	37	115
			診療所	94	8	102	81	4	85
		計		225	116	341	160	110	270
関	国・公立		3,177	348	3,525	3,044	419	3,463	
	公 的		5,034	3	5,037	5,077	9	5,086	
	私 的	病 院	3,862	938	4,800	4,586	1,171	5,757	
		診療所	177	18	195	218	17	235	
	計		12,250	1,307	13,557	12,925	1,616	14,541	
その他の場所		0	0	0	0	0	0		
合 計		12,250	1,307	13,557	12,925	1,616	14,541		

- 注 1 告示医療機関とは、病院及び医院設置者の申し出により「救急病院を定める省令」に適合していると認めた病院及び医院について知事が告示したものをいう。
- 2 その他の医療機関とは、前1号以外のものをいう。
- 3 その他の場所とは、接骨院、航空機離着陸場等（臨時離着陸場を含む）をいう。